

公益社団法人日本技術士会 CPD行事实施報告書

開始日時	平成27年5月16日(土)	15時30分
終了日時	平成27年5月16日(土)	18時00分
名称	第24回CPD講演会・合格者祝賀会	
主催者	公益社団法人日本技術士会 千葉県支部	
開催場所	千葉市ビジネス支援センター きぼーる 15階 多目的室(千葉市中央区中央4-5-1)	
行事内容	1)CPD講演会 支部長挨拶 15:30～15:40 講演「機械式立体駐車場 事故調査 —消費者安全調査委員会報告—」 15:40～16:30 講師：森山 哲氏（技術士 電気電子・総合技術監理部門） （有）森山技術士事務所 代表 消費者安全調査委員会 専門委員 2)祝賀会(合格者自己紹介、交流会) 16:40～17:40 後片付けほか 退室完了 18:00	
参加人数	44名(内 新規合格者13名)	

第24回CPDは、平成26年度技術士第一次試験、第二次試験合格者の皆様を迎えて、講演会と合格者祝賀会を開催した。新合格者の方々には技術士制度の理解を深め、仲間作りなど合格後の技術士活動の第一歩として有意義であったと思う。

機械式立体駐車場事故で、過去5年間で26件の大きな事故が発生して、幼児3人を含む10人が死亡している。家族の駐車装置の操作で幼児を眼前で失うという最大の悲劇であるにも関わらず、使用上の誤りとされてきた。これを受けて消費者安全調査委員会が事故等原因調査を行う事故として選定した。講師が参画した消費者安全調査委員会報告を中心に経過や問題点についての講演であった。

機械式立体駐車場における事故は、これまで使用上の問題とされてきた。しかし利用状況を検討すると、普通の家庭の主婦を含む多くの利用者が利用している現実と機械式立体駐車場に備わっている機能・設備に大きなギャップがあることが分かった。ヒューマンエラーが起きても、重大事故にならぬ仕組みを作ることを報告書に盛り込んだ。技術士が、事故調査報告書の取りまとめに貢献したことで、国土交通省が法律改正し指針を発行するという効果が上がった。

技術士の社会貢献の一つとして大いに参考になった。講師は祝賀会にもご出席され、若い合格者の方々と積極的に意見交換されている姿があった。

